

2023 年 12 月 20 日

WEST International (Thailand) Co., Ltd.

住友理工グループ工場に太陽光発電導入

WEST International (Thailand) Co., Ltd. (Managing Director 天野 友寛) は SumiRiko Eastern Rubber (Thailand) Ltd. をはじめとする住友理工のグループ会社 4 工場に屋根置き太陽光発電システムを導入し、東部ラヨン県で PPA による発電事業を開始しましたのでお知らせします。

合計発電能力は 4.3 メガワット (MW)、電気コストの削減に加えて年間約 2,400 トン (t) の二酸化炭素 (CO₂) 排出量削減効果が見込まれます。

ウエストは日本で NO.1 の施工件数を誇り、施工と保守ともに、安全と品質を再優先に位置づける O&M に優位性を持ち、2016 年にタイで事業を開始して以来、190 件、100MW 以上の実績を持っています。

また、11 月にバンコクオフィスを増床し、太陽光発電設備の稼働状況をリアルタイムで監視する監視センター兼ショールームを立ち上げ、更なるサービス強化を図っています。



SumiRiko Eastern Rubber (Thailand) Ltd. 太陽光発電システム設置写真

・ WEST International (Thailand) Managing Director 天野 友寛のコメント

タイでの事業開始以来、電気コスト低減と環境対策に貢献したいとの信念を持って各社に太陽光発電をお勧めしてきました。住友理工様との契約はこれまでの実績が評価された結果であると受け止めており、タイ国内における再エネ推進の為に更に邁進していきたい。

・ SumiRiko Eastern Rubber (Thailand) Managing Director 小川雄一氏のコメント

主にモビリティ事業を生業とした部品メーカーである住友理工グループは、地球環境保全のため、CO₂ 排出量削減活動の一環として、タイ住友理工グループ 4 工場に太陽光パネルを導入しました。今後も継続してカーボンニュートラル実現に向けた活動に取り組みたい。